



抱っこひも

D' accord poche ダッコール ポシェ

取扱説明書

このたびはお買上いただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

経年劣化があるので、不測の事態を避ける為、お買上げ日より3年を超えたご使用はお控えください。

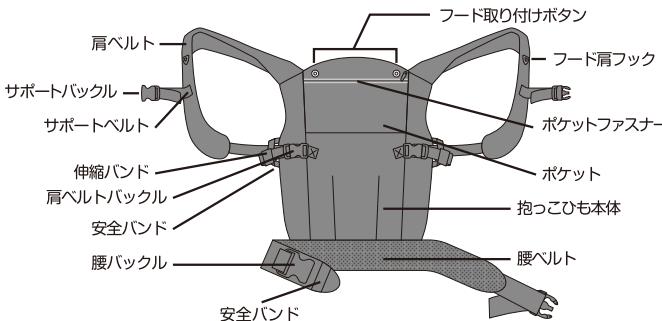
適応対象

- ◇ 縦対面抱っこ：生後7ヶ月（腰すわり）から24ヶ月（体重13kg）まで
- ◇ おんぶ：生後7ヶ月（腰すわり）から36ヶ月（体重15kg）まで

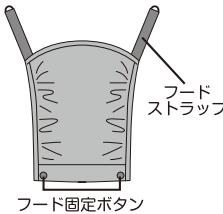
7ヶ月	12ヶ月	24ヶ月	36ヶ月
縦抱っこ	腰	がすわってから24ヶ月(13kg)	
おんぶ	腰	がすわってから36ヶ月(15kg)	

各部の名称

抱っこ紐



フード



(△警告) 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

落下の危険性

- お子様が落する恐れがありますので着脱は安全な場所で低い姿勢で注意して行ってください。特に慣れない「いやら」、「おんぶ」は介添えしてもらってください。
- 本紙や取扱説明書をよく読み、正しく読み、全固定箇所を確実に締めて使用してください。
- 身体を傾ける際には、お子様を手で支えて落さないように注意してください。
- 大きく前屈みをせず、ものを拾うときは、お子様の頭が下向きにならないように、ひざを曲げて腰を落してください。
- ご使用前に製品全体を点検し、製品に切れ・破れ・ヒビ等の破損がある場合は使用しないでください。

窒息の危険性

- お子様が装着者の身体に強く縛り付けて、お子様の頭部を動かせる余裕があるように装着してください。
- お子様の気道をふさぐことがない等、常に状態に注意して使用してください。

(△注意) 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

準備・着脱時の注意

- 腰のすわらないお子様には使用しないでください。
- ご使用前に、バックル等の固定部が確実にとめられていること、特にサポートバックルを必ず確認してください。
- 1箇所でも破損している場合は使用しないでください。装着後もゆるみがないかを確認してください。
- ご自分で使用する場合、お子様の頭で前方、特に足下の視界が妨げられないよう装着し、歩行時もご注意ください。
- 縦抱っこは全てお子様と装着者が向き合う対面抱っこのみです。

ご使用に際しての注意

- バックルの開口部にお子様が手指を入れないように、使用しないときでもバックルをはめ込んでおいてください。
- 授乳後30分間は使用しないでください。お子様のおなかを圧迫し、消化吸収をさまたげるおそれがあります。
- 連続2時間以上の使用はしないでください。お子様の体調や装着状況を常に確認してください。
- 体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じたら、ご使用をお控えください。
- 飛行機、車、バイク、自転車では使用しないでください。
- 料理や掃除等の家の事をする場合は十分に注意してください。火気によるやけや屈むことによる転落等、思ひも想不到な事故があります。
- 製品を火気の近く、屋外、直射日光のある場所に放置・保管しないでください。
- 汁や水で湿った状態で摩擦を受けると他に色が移染する場合があります。
- 製品の改造はしないでください。
- ポケット等には硬いもの、とがったものを入れないでください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 経年劣化があるので、不測の事態を避ける為、お買上日より3年を超えたご使用はお控えください。

お手入れ



30°Cを限度とし、洗濯機（非常に弱い洗濯）か、やさしく手洗いをしてください。

アイロン掛けはできません。
ドライクリーニングはできません。



漂白しないでください。
タンブル乾燥機は使用しないでください。



ウェットクリーニングができます。
(非常に弱い処理)



遠心脱水の場合には短時間で実施し、形を整えて日陰の吊り干しをしてください。



●色落ちする場合がありますので他のものとは別に洗ってください。
●洗濯ネットを使用し、すべてのバックル類をはめ、無蛍光洗剤を使用してください。
●洗濯すると縮むことがあります。

●軽い汚れは、湿った布でたたいて落としてください。

●生地表示等は、製品の洗濯表示ラベルを参照ください。

販売元

株式会社 西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

【お客様相談窓口】フリーダイヤル 0120-7-24028

受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)



袋:PVC



台紙

MADE IN CHINA

●SGマーク付き製品は安全性が高く、安心してお使いいただけます。

●SGマーク制度は、SGマーク付き製品の欠陥により人身事故が発生した場合に、製品安全協会が賠償措置を行う制度です。

●抱っこひもの場合は、お買上日から3年間有効です。

●製品そのものが故障した場合に補償するものではなく、他の物に生じた損害（物的損害）を賠償するものではありません。製品の欠陥によって傷害等の身体的な損害（人の損害）について賠償する制度です。

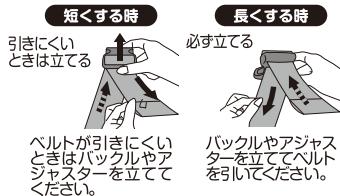
●詳細は、一般財団法人製品安全協会のホームページ

<http://www.sg-mark.org/> を参照ください。



取扱説明書

ベルト調節の方法

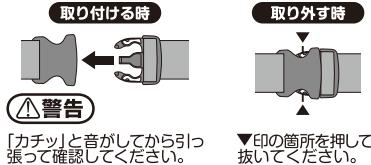


余ったベルトの処理

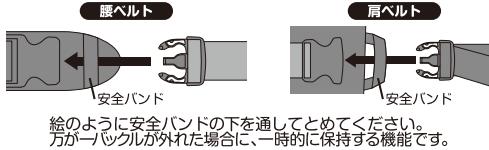


ベルトの端の伸縮バンドはまとめてください。

バックルのとめ方・外し方



安全バンドの使い方



縦対面抱っこご使用方法

⚠️ 警告 装着と取り外しは、必ず安全な場所を確保し、行ってください。

抱っこから



①腰ベルトを装着します。
※ホールパンチの空いた生地面が使用者側に向くように装着してください。



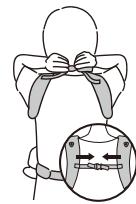
②お子さまを抱き上げ、両足を開脚させます。



③右手でお子さまを支え、左腕を左の肩ベルトに通します。



④左手で本体の上からお子さまを抱き、右腕を右肩ベルトに通します。



⑤サポートバックルを留めます。



⑥肩ベルトを左右同じ長さに調節します。余ったベルトは伸縮バンドでまとめてください。

お座りから



①腰ベルトを装着します。
※ホールパンチの空いた生地面が使用者側に向くように装着してください。



②お子さまを抱き上げ、片手で支えながら、両腕をベルトに通します。



③サポートバックルを留めます。



④肩ベルトを左右同じ長さに調節します。余ったベルトは伸縮バンドでまとめてください。

CHECK!

鏡を使ったり、介添えの方にお願いして、下記のチェックをしてください。

チェック1: お子様の頭で、装着者の視界が妨げられない

チェック4: 頭が左右に動かせる

チェック2: 気道確保^{※1}の再確認

チェック5: お子様の手足が挟まれていない

チェック3: お子様の顔が装着者の胸に密着していない

チェック6: お子様の股関節・足がM字形で、
全体が無理な体勢になっていない



縦対面だっこからお子さまを降ろす方法

装着するときの逆の手順でおろしてください。

おんぶご使用方法

⚠️ 警告 装着と取り外しは、必ず安全な場所を確保し、行ってください。



①腰ベルトを装着し、右側の腰にさします。
※ホールパンチの空いた生地面が使用者側に向くように装着してください。



②お子さまを抱き上げ、右手で支え、左手で本体をお子さまに被せます。



③右手で本体の上からお子さまを支えるように持ち替え、本製品を後方へゆっくりと回して左手を左の肩ベルトに通します。



④右手でお子さまを支えながら、左腕で右肩ベルトを取り、お子さまを本体で支え、右腕を右肩ベルトに通します。



⑤サポートバックルを留めます。



⑥肩ベルトを左右同じ長さに調節します。余ったベルトは伸縮バンドでまとめてください。

CHECK!

鏡を使ったり、介添えの方にお願いして、下記のチェックをしてください。

チェック1: 気道確保^{※1}の再確認

チェック4: お子様の手足が挟まれていない

チェック2: お子様の顔が装着者の背中に密着していない

チェック5: お子様の股関節・足がM字形で、
全体が無理な体勢になっていない



おんぶからお子さまを降ろす方法

装着するときの逆の手順でおろしてください。

⚠️ 警告 正しく装着されていないと、お子様が落下したり思わぬ事故につながるおそれがあります。

*1 気道確保: お子様の口や鼻がふさがれていない、のどを押し付けていない等、呼吸をしやすくすることです。